

2021 年度 動物実験に関する自己点検・評価報告書

名古屋学芸大学

2022 年 6 月

## I. 規程及び体制等の整備状況

### 1. 機関内規程

#### 1) 評価結果

- 基本指針に適合する機関内規程を定めている。
- 機関内規程を定めているが、一部に改善すべき点がある。
- 機関内規程を定めていない。

#### 2) 自己点検の対象とした資料

- ・名古屋学芸大学動物実験規程（2012.10.4 施行 / 2021.4.1 施行）
- ・動物実験規程新旧対照表・動物実験委員会議事録（2021.2.25 実施）
- ・動物実験に関する検証結果報告書（2021.3）

#### 3) 評価結果の判断理由（改善すべき点があれば、明記する。）

2021年3月4日付「2020年度検証結果報告書（名古屋学芸大学）」における『1 機関内規程の4) 改善に向けた意見』に対する改善措置が図られた規程改正（2021.4 施行）が行われ、環境省の「実験動物の飼養及び保管並びに苦痛の軽減に関する基準」と文部科学省の「研究機関等における動物実験等の実施に関する基本指針」で求められる内容を網羅した機関内規程が定められている。

#### 4) 改善の方針、達成予定時期

該当しない。

### 2. 動物実験委員会

#### 1) 評価結果

- 基本指針に適合する動物実験委員会を設置している。
- 動物実験委員会を設置しているが、一部に改善すべき点がある。
- 動物実験委員会を設置していない。

#### 2) 自己点検の対象とした資料

- ・名古屋学芸大学動物実験規程（2021.4.1 施行）
- ・動物実験委員会議事録（2021.2.25、4.21 実施）
- ・名古屋学芸大学動物実験委員会名簿（2020年度 / 2021年度）
- ・動物実験に関する検証結果報告書（2021.3）

#### 3) 評価結果の判断理由（改善すべき点があれば、明記する。）

2021年3月4日付「2020年度検証結果報告書（名古屋学芸大学）」における『2 動物実験委員会の4) 改善に向けた意見』に対する改善措置（委員の増員）が図られた動物実験委員会が設置され、適正に運営されている。

#### 4) 改善の方針、達成予定時期

該当しない。

### 3. 動物実験の実施体制

#### 1) 評価結果

- 基本指針に適合し、動物実験の実施体制を定めている。
- 動物実験の実施体制を定めているが、一部に改善すべき点がある。
- 動物実験の実施体制を定めていない。

#### 2) 自己点検の対象とした資料

- ・名古屋学芸大学動物実験規程（2021.4.1 施行）・名古屋学芸大学動物実験関連様式
- ・動物実験委員会議事録（2021.2.25、4.21 実施）・動物実験に関する検証結果報告書（2021.3）

#### 3) 評価結果の判断理由（改善すべき点があれば、明記する。）

2021年3月4日付「2020年度検証結果報告書（名古屋学芸大学）」における『3 動物実験の実施体制の4) 改善に向けた意見』に対する改善措置（様式の一部修正）が図られており、動物実験に関する計画書の立案、審査、承認、結果報告の実施体制が適正に定められている。

#### 4) 改善の方針、達成予定時期

該当しない。

### 4. 安全管理に注意を要する動物実験の実施体制

#### 1) 評価結果

- 基本指針に適合し、安全管理に注意を要する動物実験の実施体制を定めている。
- 安全管理に注意を要する動物実験の実施体制を定めているが、一部に改善すべき点がある。
- 安全管理に注意を要する動物実験の実施体制を定めていない。
- 該当する動物実験を行っていないので、実施体制を定めていない。

#### 2) 自己点検の対象とした資料

該当しない。

#### 3) 評価結果の判断理由（改善すべき点があれば、明記する。）

該当しない。

#### 4) 改善の方針、達成予定時期

該当しない。

5. 実験動物の飼養保管の体制

1) 評価結果

- 基本指針と飼養保管基準に適合し、適正な飼養保管の体制である。
- 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。
- 多くの改善すべき問題がある。

2) 自己点検の対象とした資料

- ・名古屋学芸大学動物実験規程
- ・飼養保管施設設置承認申請書

3) 評価結果の判断理由（改善すべき点や問題があれば、明記する。）

機関の長（学長）が飼養保管施設を把握し、飼養保管基準に準じた適正な管理体制になっている。

4) 改善の方針、達成予定時期

該当しない。

6. その他（動物実験の実施体制において、特記すべき取り組み及びその点検・評価結果）

該当しない。

## II. 実施状況

### 1. 動物実験委員会の活動状況

#### 1) 評価結果

- 基本指針に適合し、適正に機能している。
- 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。
- 多くの改善すべき問題がある。

#### 2) 自己点検の対象とした資料

- ・名古屋学芸大学動物実験委員会議事録
- ・動物実験計画書・委員意見書、動物実験結果報告書

#### 3) 評価結果の判断理由（改善すべき点や問題があれば、明記する。）

名古屋学芸大学動物実験規程に基づき適正な委員会活動をしている。

#### 4) 改善の方針、達成予定時期

該当しない。

### 2. 動物実験の実施状況

#### 1) 評価結果

- 基本指針に適合し、適正に動物実験を実施している。
- 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。
- 多くの改善すべき問題がある。

#### 2) 自己点検の対象とした資料

- ・動物実験計画書、委員意見書、動物実験結果報告書
- ・動物実験の自己点検票（様式2-1）

#### 3) 評価結果の判断理由（改善すべき点や問題があれば、明記する。）

動物実験計画書の立案、審査、承認、結果報告が適正に実施されている。

#### 4) 改善の方針、達成予定時期

該当しない。

3. 安全管理に注意を要する動物実験の実施状況

1) 評価結果

- 基本指針に適合し、当該実験を適正に実施している。
- 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。
- 多くの改善すべき問題がある。
- 該当する動物実験を行っていない。

2) 自己点検の対象とした資料

該当しない。

3) 評価結果の判断理由（改善すべき点や問題があれば、明記する。）

該当しない。

4) 改善の方針、達成予定時期

該当しない。

4. 実験動物の飼養保管状況

1) 評価結果

- 基本指針と飼養保管基準に適合し、適正に実施している。
- 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。
- 多くの改善すべき問題がある。

2) 自己点検の対象とした資料

- ・飼養保管マニュアル
- ・動物飼養保管記録
- ・動物室温度・湿度記録簿
- ・緊急時連絡表
- ・実験動物飼養保管状況の自己点検票（様式2-2）

3) 評価結果の判断理由（改善すべき点や問題があれば、明記する。）

飼養保管マニュアルに、生活環境の保全に関する汚染・悪臭・騒音の防止への対応に関する記載がない。

4) 改善の方針、達成予定時期

飼養保管マニュアルを見直し、整備を行って頂きたい。

実験動物飼育保管状況の自己点検票の実施日の記載が年月までとなっており、「実施月」とするか、「実施日」であれば、年月日まで記載して頂きたい。

## 5. 施設等の維持管理の状況

### 1) 評価結果

- 基本指針と飼養保管基準に適合し、適正に維持管理している。
- 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。
- 多くの改善すべき問題がある。

### 2) 自己点検の対象とした資料

- ・名古屋学芸大学動物実験規程
- ・飼養保管施設設置承認申請書
- ・実験室設置承認申請書
- ・災害対策マニュアル
- ・動物室入退室管理ノート
- ・実験動物飼養保管状況の自己点検票
- ・飼養保管施設定期視察報告書
- ・鼠返し設置にかかる納品書（写）

### 3) 評価結果の判断理由（改善すべき点や問題があれば、明記する。）

飼養保管施設には鼠返しが設置され、またノートによる入退出管理が行われており、施設・設備は適切に維持管理されている。

### 4) 改善の方針、達成予定時期

該当しない。

## 6. 教育訓練の実施状況

### 1) 評価結果

- 基本指針と飼養保管基準に適合し、適正に実施している。
- 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。
- 多くの改善すべき問題がある。

### 2) 自己点検の対象とした資料

- ・動物実験教育訓練報告書

### 3) 評価結果の判断理由（改善すべき点や問題があれば、明記する。）

動物実験を行う学生に対しては、適正に教育訓練が実施されている。しかし、実験動物管理者および動物実験委員の教育訓練については、外部の研修会受講が望ましいが実施されていない。

### 4) 改善の方針、達成予定時期

実験動物管理者並びに動物実験委員の役割に応じた教育訓練を受けて頂きたい。

7. 自己点検・評価、情報公開

1) 評価結果

- 基本指針と飼養保管基準に適合し、適正に実施している。
- 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。
- 多くの改善すべき問題がある。

2) 自己点検の対象とした資料

- ・名古屋学芸大学動物実験自己点検・評価報告書
- ・本学ホームページ

3) 評価結果の判断理由（改善すべき点や問題があれば、明記する。）

2021年3月4日付「2020年度検証結果報告書（名古屋学芸大学）」、本学自己点検・評価報告書、本学動物実験関連規程及び動物実験の実施状況を本学ホームページに公開している。

4) 改善の方針、達成予定時期

該当しない。

8. その他

（動物実験の実施状況において、機関特有の点検・評価事項及びその結果）

該当しない。